

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000378 広報広聴活動事業																																																																						
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成6年度	担当部名	市議会																																																																		
基本理念	11	市民協働の推進		担当課	議会事務局																																																																		
基本方針	04	市民と行政とのパートナーシップを推進する		新規継続区分	継続事業																																																																		
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業																																																																		
施策				自由区分3	H28棚卸し(非公開)																																																																		
根拠法令																																																																							
構成予算事業			会計	款	項	目																																																																	
820101	広報広聴活動事業		01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費																																																													
820125	議会報告会事業		01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費																																																													
820120	委員会等ライブ中継事業		01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費																																																													
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事業基本情報</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">実施方法</td> <td>国庫補助事業</td> <td>府補助事業</td> <td>市単独事業</td> </tr> <tr> <td colspan="4">直接実施</td> </tr> <tr> <td colspan="4">業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">補助金 (補助先:)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)</td> <td colspan="10">本会議や委員会の審査経過や結果、委員会の調査研究などの議会活動を広く市民に周知し「市民に開かれた議会」を実現する。</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">対象 (誰・何を対象に)</td> <td colspan="10">市民</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)</td> <td colspan="10"> 原則、年4回の「ふくちやまし議会だより」を自治会を通じて市内全世帯へ配布する。また、市民への情報提供の有効な手段として市議会ホームページを運営する。 平成23年度から実施している議会報告会においては、内容の見直しを図りながら、継続して開催する。 さらに、平成25年度から予算・決算審査委員会、一部特別委員会、請願審査などのライブ中継・録画配信も実施している。 平成27年度事業費内訳 旅費(委員等費用弁償ほか) 9千円 需用費(印刷製本費ほか) 2,592千円 役務費(通信運搬費ほか) 45千円 使用料及び賃借料 1,089千円 </td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">関連事業 (同一目的事業等)</td> <td colspan="10"></td> </tr> </table>											事業基本情報	実施方法	国庫補助事業	府補助事業	市単独事業	直接実施				業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)				補助金 (補助先:)				事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	本会議や委員会の審査経過や結果、委員会の調査研究などの議会活動を広く市民に周知し「市民に開かれた議会」を実現する。										対象 (誰・何を対象に)	市民										事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	原則、年4回の「ふくちやまし議会だより」を自治会を通じて市内全世帯へ配布する。また、市民への情報提供の有効な手段として市議会ホームページを運営する。 平成23年度から実施している議会報告会においては、内容の見直しを図りながら、継続して開催する。 さらに、平成25年度から予算・決算審査委員会、一部特別委員会、請願審査などのライブ中継・録画配信も実施している。 平成27年度事業費内訳 旅費(委員等費用弁償ほか) 9千円 需用費(印刷製本費ほか) 2,592千円 役務費(通信運搬費ほか) 45千円 使用料及び賃借料 1,089千円										関連事業 (同一目的事業等)										
事業基本情報	実施方法	国庫補助事業	府補助事業	市単独事業																																																																			
		直接実施																																																																					
		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)																																																																					
		補助金 (補助先:)																																																																					
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	本会議や委員会の審査経過や結果、委員会の調査研究などの議会活動を広く市民に周知し「市民に開かれた議会」を実現する。																																																																						
	対象 (誰・何を対象に)	市民																																																																					
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	原則、年4回の「ふくちやまし議会だより」を自治会を通じて市内全世帯へ配布する。また、市民への情報提供の有効な手段として市議会ホームページを運営する。 平成23年度から実施している議会報告会においては、内容の見直しを図りながら、継続して開催する。 さらに、平成25年度から予算・決算審査委員会、一部特別委員会、請願審査などのライブ中継・録画配信も実施している。 平成27年度事業費内訳 旅費(委員等費用弁償ほか) 9千円 需用費(印刷製本費ほか) 2,592千円 役務費(通信運搬費ほか) 45千円 使用料及び賃借料 1,089千円																																																																						
	関連事業 (同一目的事業等)																																																																						

事業計画額	コスト	A	需用費	千円	平成28年度	2,621	平成27年度	2,592	平成26年度	2,527	平成25年度	1,978
			使用料及び賃借料	千円	1,204	1,089	1,089	0				
			役務費	千円	91	45	6	90				
			旅費	千円	13	9	12	0				
			報酬	千円	0	0	0	0				
			給料	千円	0	0	0	0				
			職員手当等	千円	0	0	0	0				
			共済費	千円	0	0	0	0				
			災害補償費	千円	0	0	0	0				
			その他	千円	0	0	0	2,365				
		小計	千円	3,929	3,735	3,634	4,433					
		B	人件費	千円	0	7,950	7,950	4,500				
		総事業費(A+B)	千円	3,929	11,685	11,584	8,933					
	財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0				
			府支出金	千円	0	0	0	0				
		国・府支出金 コメント										
		地方債	千円	0	0	0	0					
		その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0					
	一般財源	千円	3,929	11,685	11,584	8,933						

計画事業評価表

計画事業		000378 広報広聴活動事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	発行回数	目標	回	4	5	5	6
		実績			5	5	6
		単位コスト	千円/回		747.000	726.800	738.833
	発行部数	目標	部	193200	193200	193200	193200
		実績			193200	193200	193200
		単位コスト	千円/部		0.019	0.019	0.023
	議会報告会市民参加人数	目標	人	170	170	170	150
		実績			134	35	161
		単位コスト	千円/人		27.873	103.829	27.534
	成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	議会ホームページ閲覧回数	目標	回	37300	34000	15000	15000
実績				42603	32183	12825	
委員会ライブ中継・録画配信閲覧回数	目標	回	15000	15000	15000	7500	
	実績			17603	9023	6430	
本会議傍聴者数(延べ)	目標	人	450	450	450	450	
	実績			397	198	149	

事項		担当課評価																																				
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		議会活動の情報を発信し、市民の議会に対する声を取り入れ、より「市民に開かれた議会」を実現するため、継続して取り組む必要がある。																																				
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		「議会だより」の各戸配布と議会ホームページの運用は、市民が議会活動を知る重要な手段として有効である。また、予算・決算審査、特別委員会、請願審査等のライブ中継・録画配信を実施することにより、市の重要施策の審議過程や結果を、広く市民に情報発信することができる。																																				
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		「議会だより」の発行にあたっては、市民に議会活動を分かりやすく伝えるためのレイアウトや記事内容、見出しなどの工夫に努め、発行時期についても早期発行に取り組んでいる。ライブ中継・録画配信にあたっては、必要最低限の人員で計画的に業務を行い、コスト削減と費用対効果の向上に努めている。																																				
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																				
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		成果の方向性	拡充	×				維持	×			×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						B 改善(事業の進め方等に改善が必要) 「議会だより」の作成を担当している広報広聴委員会では、より市民にわかりやすく親しみのある「議会だより」にするため、紙面構成のリニューアル、新企画の掲載、掲載内容の見直しなどの検討を進めており、平成28年度中に新しいスタイルの確立を目指している。また、ホームページについても、平成28年度にリニューアルを予定しており、より市民に身近で積極的な情報提供につながるよう、デザインの見直しや機能の強化を図ることとしている。			
成果の方向性	拡充		×																																			
	維持		×			×																																
	縮小		×		×	×																																
	休廃止		×	×	×																																	
		皆減	縮小	維持	拡大																																	
コスト投入の方向性																																						

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000379 会議録作成・検索事業	
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度 平成17年度
基本理念	11 市民協働の推進	担当部名 市議会
基本方針	04 市民と行政とのパートナーシップを推進する	担当課 議会事務局
施策の大綱		新規継続区分 継続事業
施策		実施計画区分 実施計画事業
根拠法令	地方自治法	自由区分3 棚卸し未実施
構成予算事業		会計
820102	会議録作成・検索事業	01 一般会計
820119	予算決算審査特別委員会データ作成事業	01 一般会計
実施方法		款
国庫補助事業 府補助事業 市単独事業		項
直接実施		目
業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 神戸総合速記㈱)		
補助金 (補助先:)		
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	本会議及び予算・決算審査委員会の会議録を作成し、審議内容、議決結果、発言内容等を速やかに情報公開する。	
対象 (誰・何を対象に)	市民、議員	
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	<p>地方自治法に基づき、本会議録を作成し市民に情報公開するとともに、市議会ホームページに会議録検索機能を設けて、いつでも議会の審議内容を閲覧・検索できる環境を整備する。 会議録の作成は、業者に委託し、完成した会議録は各議員に配布しているほか、市立図書館、市役所情報公開コーナー、関係機関などへも提供している。</p> <p>平成27年度事業費内訳 委託料(製作・作成業務) 2,293千円 使用料及び賃借料 518千円</p>	
関連事業 (同一目的事業等)		

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	委託料	千円	2,139	2,293	1,633	1,534
	使用料及び賃借料	千円	519	518	518	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
小計	千円	2,658	2,811	2,151	1,534	
B	人件費	千円	0	5,200	4,000	6,200
総事業費(A+B)		千円	2,658	8,011	6,151	7,734
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
地方債・その他特財コメント						
一般財源	千円	2,658	8,011	6,151	7,734	

計画事業評価表

(2 / 2)

計画事業		000379 会議録作成・検索事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	作成回数	目標	回	4	5	5	6
		実績		5	5	6	
		単位コスト		千円/回	562.200	430.200	255.667
	作成部数	目標	部	180	225	200	240
		実績		225	200	240	
		単位コスト		千円/部	12.493	10.755	6.392
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
ホームページ上の会議録閲覧回数	目標	回	5500	5500	5500	5500	
	実績		2195	2500	2281		
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		地方自治法の規定に基づき会議録を作成する必要がある。議案の審議内容、結果等を広く市民に公開し、情報提供していくため、ホームページへの掲載も継続して取り組む必要がある。			
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		会議録の情報公開、ホームページでの掲載は、議会の審議内容を市民に情報発信する有効な手段として、製本、デジタル化とも不可欠である。			
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		平成25年度から、予算・決算審査委員会の会議録の作成も委託することにより、職員の事務の効率化を図るとともに、市政の根幹をなす予算・決算審議の正確な記録保存を行っている。			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		B 改善(事業の進め方等に改善が必要) 本会議、予算・決算審査委員会の審査内容などを迅速かつ正確に市民に情報公開するため、引き続き会議録の作成を委託する。さらには、会議録検索システムの利活用につながるよう、早期掲載に努めるとともに、広く市民にPRする必要がある。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性					

計画事業評価表

計画事業	000380 議員費用弁償								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度			担当部名	市議会		
基本理念	11	市民協働の推進				担当課	議会事務局		
基本方針	04	市民と行政とのパートナーシップを推進する				新規継続区分	継続事業		
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業		
施策						自由区分3	棚卸し未実施		
根拠法令	福知山市議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例								
構成予算事業			会計		款		項		目
820320	議員費用弁償事業		01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01 議会費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業		
実施方法			直接実施						
実施方法			業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)						
実施方法			補助金 (補助先:)						
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			適切な議会運営と、議会活動の円滑化を図る。						
対象 (誰・何を対象に)			議員						
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			「福知山市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例」に基づき、議長等が招集に応じ若しくは委員会に出席するため旅行したとき又は公務のため旅行したときは、費用弁償として、その路程に応じ(25円/km)の旅費を支給する。 平成27年度事業費内訳 旅費(委員等費用弁償)1,047千円						
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	旅費	千円	883	1,047	821	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	900
	小計	千円	883	1,047	821	900
	B 人件費	千円	0	925	1,600	700
	総事業費(A+B)	千円	883	1,972	2,421	1,600
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	883	1,972	2,421	1,600

計画事業評価表

計画事業		議員費用弁償				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	議員数	目標	26	26	25	25
		実績		26	25	25
		単位コスト		40.269	32.840	36.000
		目標				
		実績				
		単位コスト				
		目標				
		実績				
		単位コスト				
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	対象となる会議の回数(延べ)	目標	1700	1700	1700	1700
		実績		2512	1721	1885
		目標				
		実績				
		目標				
		実績				

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	適正な議会運営を図るために、条例に基づき支給している。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	法令に基づいた費用弁償を支出する必要がある。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	平成25年度から議員一人の定額支給分1,500円/日を削減した。また、福知山市旅費規程との整合性を図るため、平成27年度に内規の見直しを行なった。																																	
コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																	
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 費用弁償の適正な運用については、議員報酬等検討委員会において、議員報酬などとの総合的な観点から継続して検討し、必要に応じて見直しを行なう。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000381	政務活動費事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成13年度			担当部名	市議会			
基本理念	11	市民協働の推進				担当課	議会事務局			
基本方針	04	市民と行政とのパートナーシップを推進する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	福知山市議会政務調査費の交付に関する条例及び条例施行規則									
構成予算事業			会計		款		項		目	
820350	政務活動費事業	01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		議員の議会活動を活性化し、議会の審議能力の向上と政策提言につなげるため、政務活動費を交付する。								
対象 (誰・何を対象に)		議員								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		「福知山市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、福知山市議会議員の調査・研究に資するために必要な経費の一部として、議会の各会派に対して所属議員1人につき年額180,000円を交付する。 平成27年度事業費内訳 負担金補助及び交付金 3,990千円								
関連事業 (同一目的事業等)										

コスト		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	A	負担金補助及び交付金	千円	4,680	3,990	4,202	4,394
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	
	小計	千円	4,680	3,990	4,202	4,394	
B	人件費	千円	0	1,700	2,350	2,050	
	総事業費(A+B)	千円	4,680	5,690	6,552	6,444	
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0
		府支出金	千円	0	0	0	0
		国・府支出金 コメント					
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他特財 コメント	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	4,680	5,690	6,552	6,444	

計画事業評価表

計画事業		政務活動費事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
議員数	目標	26	26	25	25	
	実績		26	25	25	
	単位コスト		153.462	168.080	175.760	
議会だよりでの報告	目標	実施	実施	実施	実施	
	実績		実施	実施	実施	
	単位コスト					
	目標					
	実績					
	単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
議員質問登壇者数(延べ)	目標	65	65	65	65	
	実績		59	46	55	
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	議員の調査・研究に資するために必要な経費として、条例に基づき交付している。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	議員の資質、議会の審議能力の向上、執行機関への積極的な提言や施策への反映のためには、先進地への視察や研修の充実が必須である。平成27年度から、政務活動費が伴う先進地視察や研修については、市民や執行部職員に公開の場で報告会を開催し、その有効性を高めている。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	政務活動費の適正かつ有効な運用に資するため、使途基準について検討を重ね、平成26年度には新たに按分割合による支出基準を設けた。また、透明性を確保するため、収支報告の「議会だより」への掲載、情報公開コーナーへの備え付けなど、積極的な情報公開に努めている。																																	
コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																	
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 議員報酬と議員定数等と合わせて、政務活動費のあり方についても継続的に検討し、適正かつ有効な運用を図るとともに、透明性がしっかりと確保する。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000382	議会運営一般事業																							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	市議会																				
基本理念	11	市民協働の推進		担当課	議会事務局																				
基本方針	04	市民と行政とのパートナーシップを推進する		新規継続区分	継続事業																				
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業																				
施策				自由区分3	棚卸し未実施																				
根拠法令	地方自治法ほか																								
構成予算事業			会計	款	項	目																			
820325	議会運営一般事業	01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費																
820330	議長交際費事業	01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費																
820340	全国市議会議長会関係事業	01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費																
820345	京都市議会議長会等事業	01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費																
820355	閲覧用図書整備事業	01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費																
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業																				
	直接実施																								
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)																								
	補助金 (補助先:)																								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	地方公共団体の議決機関である議会を円滑に運営することで、住民福祉の向上に寄与することが地方議会の本旨である。そのために、平成25年4月1日に施行した「福知山市議会基本条例」に則り、本会議、常任委員会等の議会活動を活性化し、市民に信頼され、評価される議会を構築する。																								
対象 (誰・何を対象に)	議員、議会、市民																								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	<p>「福知山市議会基本条例」に則り、円滑に議会運営を行なうとともに、積極的な議会改革を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議等の開催に関する事務(定例会、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会、全議員協議会など) ・正副議長の公務に関する事務 ・議事や議会に関する一般庶務(議会運営に必要な消耗品等の整備) ・全国、近畿、京都市議会議長会等の関係機関との連絡調整に関する事務 ・議会図書室の充実と、利用促進に関する事務 ・現職および退職議員の議員共済(年金)に関する事務 <p>平成27年度事業費内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>旅費(全国市議会議長会等)</td> <td>1,225千円</td> <td>需用費(消耗品費ほか)</td> <td>1,045千円</td> </tr> <tr> <td>役務費(通信運搬費ほか)</td> <td>296千円</td> <td>委託料(運転代行業務委託)</td> <td>9千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>573千円</td> <td>備品購入費</td> <td>24千円</td> </tr> <tr> <td>負担金及び交付金(議長会年会費)</td> <td>618千円</td> <td>交際費(議長交際費)</td> <td>374千円</td> </tr> </table>									旅費(全国市議会議長会等)	1,225千円	需用費(消耗品費ほか)	1,045千円	役務費(通信運搬費ほか)	296千円	委託料(運転代行業務委託)	9千円	使用料及び賃借料	573千円	備品購入費	24千円	負担金及び交付金(議長会年会費)	618千円	交際費(議長交際費)	374千円
旅費(全国市議会議長会等)	1,225千円	需用費(消耗品費ほか)	1,045千円																						
役務費(通信運搬費ほか)	296千円	委託料(運転代行業務委託)	9千円																						
使用料及び賃借料	573千円	備品購入費	24千円																						
負担金及び交付金(議長会年会費)	618千円	交際費(議長交際費)	374千円																						
関連事業 (同一目的事業等)																									

コスト	A	旅費	千円	平成28年度	990	平成27年度	1,225	平成26年度	1,259	平成25年度	0
		需用費	千円	902	1,045	1,059	1,145				
		負担金補助及び交付金	千円	618	618	636	656				
		使用料及び賃借料	千円	804	573	753	0				
		交際費	千円	500	374	306	0				
		役務費	千円	261	296	243	419				
		備品購入費	千円	40	24	276	0				
		委託料	千円	27	9	35	115				
		報酬	千円	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	5,091				
	小計	千円	4,142	4,164	4,567	7,426					
財源内訳	B	人件費	千円	0	11,975	9,850	23,300				
		総事業費(A+B)	千円	4,142	16,139	14,417	30,726				
		国支出金	千円	0	0	0	0				
		府支出金	千円	0	0	0	0				
		国・府支出金コメント									
		地方債	千円	0	0	0	0				
財源内訳		その他特財	千円	19	14	54	0				
		地方債・その他特財コメント									
		一般財源	千円	4,123	16,125	14,363	30,726				

計画事業評価表

計画事業		000382 議会運営一般事業					
事業実績と成果	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	定例会・臨時会の開催回数	目標	回	5	5	5	5
		実績			5	5	5
		単位コスト	千円/回		832.800	913.400	1485.200
	委員会等の開催回数	目標	回	230	230	230	230
		実績			278	189	250
		単位コスト			14.978	24.164	29.704
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
本会議議員登壇者数(延べ)	目標	人		65	65	65	
	実績			59	46	55	
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

事項		担当課評価																																				
事業の妥当性・必要性 (市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)		民主主義の原点であり、市政の発展のために、議会がその基本理念、基本方針、基本的事項に関しての権能を発揮するために必要な事業である。																																				
事業の有効性 (上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)		議会の果たすべき意思決定機関として、その役割を明確にするために有効な事業である。																																				
事業の効率性 (有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)		議員のスキルアップにより、議会が活性化し効率性も向上する。																																				
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																				
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 平成25年4月に制定した「議会基本条例」に則り、情報公開、住民参加、議員間自由討議を原則に、本会議、委員会運営、広報広聴機能、議員定数・議員報酬の検討など、あらゆる面において議会改革に取り組んでいく必要がある。			
成果の方向性	拡充		×																																			
	維持		×		○	×																																
	縮小		×		×	×																																
	休廃止		×	×	×																																	
		皆減	縮小	維持	拡大																																	
コスト投入の方向性																																						

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000383 議会委員会活動事業									
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度			担当部名	市議会			
基本理念	11	市民協働の推進				担当課	議会事務局			
基本方針	04	市民と行政とのパートナーシップを推進する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令										
構成予算事業			会計		款		項		目	
820335	議会委員会活動事業	01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)								
実施方法		補助金 (補助先:)								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		他市における先進的な取り組みや政策について、先進地視察・現地調査を行い、政策提言などを通じて本市の施策に反映させる。								
対象 (誰・何を対象に)		議員								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		平成27年度事業費内訳 旅費 2,952千円 需用費 82千円 委託料 18千円 使用料及び賃借料 91千円								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	旅費	千円	4,214	2,952	1,468	0
		使用料及び賃借料	千円	54	91	0	0
		需用費	千円	61	82	28	6
		委託料	千円	14	18	0	0
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	22	3,191
	小計	千円	4,343	3,143	1,518	3,197	
	B	人件費	千円	0	1,600	2,800	5,500
	総事業費(A+B)	千円	4,343	4,743	4,318	8,697	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金 コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0	
	一般財源	千円	4,343	4,743	4,318	8,697	

計画事業評価表

計画事業		000383 議会委員会活動事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
実施回数	目標	7	7	7	5	
	実績		10	5	6	
	単位コスト	千円/回	314.300	303.600	532.833	
出席議員数(延べ)	目標	50	50	50	35	
	実績		44	38	42	
	単位コスト		71.432	39.947	76.119	
	目標					
	実績					
	単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
議員質問登壇者数(延べ)	目標	65	65	65	60	
	実績		59	46	55	
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	先進地の施策を参考に積極的な政策提言を行い、本市施策の向上に資するために必要な事業である。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	調査研究の成果を執行機関にも情報提供することで、本市のとりべき政策や課題を共有することができる。平成27年度から、委員会の先進地視察研修については、市民や執行部職員に公開の場で報告会を開催し、その有効性を高めている。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	本市の抱える政策課題について、理解を深め共通認識を図るため、平成25年度から議員だけでなく担当部局の職員も可能な限り同行している。また、本市の政策課題を精査する中で、遠方に限らず近隣自治体でもより有効な先進地の選定に努め、費用対効果の向上を図っている。																																	
コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																	
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×			×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×		皆減	縮小	維持	拡大		コスト投入の方向性						B 改善(事業の進め方等に改善が必要) 各所管委員会の重点施策については、先進地事例を参考とした、より具体的な政策提言を行い、政策に反映させる取り組みが必要である。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×			×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
	皆減	縮小	維持	拡大																														
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000895	議会改革推進事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成26年度	担当部名	市議会				
基本理念	11	市民協働の推進			担当課	議会事務局			
基本方針	04	市民と行政とのパートナーシップを推進する			新規継続区分	継続事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	H28棚卸し(非公開)			
根拠法令									
構成予算事業			会計	款	項	目			
820373	議会改革推進事業	01	一般会計	01	議会費	01	議会費	01	議会費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)							
実施方法		補助金 (補助先:)							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		信頼され、評価される「市民に開かれた議会」を構築するため、平成25年4月に施行した「福知山市議会基本条例」に則り、その具現化に向けた議会改革を推進する。							
対象 (誰・何を対象に)		議員							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		<p>平成25年5月に組織した「議会改革検討会議」を中心に、議会運営の活性化に向けた検討を行うとともに、関係する先進市議会への視察や、議会改革に豊富な知識を有する講師を招聘し市民参加のもとで研修会を開催する。</p> <p>平成27年度事業費内訳 報償費(研修会講師謝礼) 42千円 旅費(先進地視察旅費) 688千円 負担金及び交付金 136千円</p>							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	旅費	千円	595	688	344	0
	負担金補助及び交付金	千円	115	136	0	0
	報償費	千円	126	42	80	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	37	0
小計	千円	836	866	461	0	
B	人件費	千円	0	3,200	2,400	0
総事業費(A+B)		千円	836	4,066	2,861	0
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
地方債・その他特財コメント						
一般財源		千円	836	4,066	2,861	0

計画事業評価表

計画事業		000895 議会改革推進事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	議会改革検討 会議開催数	目標	回	20	20	20	
		実績			13	17	
		単位コスト	回/千円		66.615	27.118	
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名	目標	件	15	15	15	
		実績			8	11	
		議会改革講演 市民参加者数	目標	人	100	100	100
		実績			175	75	
	成果実績	目標					
実績							
単位コスト							

事項		担当課評価				
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		議会基本条例の趣旨を具体化するため、継続的に議会改革に取り組むことにより、開かれた議会の実現と市民に信頼され、評価される議会を構築する必要がある。				
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		議会基本条例の施行状況を評価、検証し、議会改革の取り組みを推進するとともに、議員の能力向上を図ることにより、円滑な議会運営と市民との情報共有、住民参加の促進、また議会活動の機能強化を図ることができる。				
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		議会改革の取り組みを効果的に事業成果につなげるため、議会改革検討会議等で取り組むべき事項の優先度や費用対効果などを協議し事業推進を図っている。また、議会改革研修会の実施にあたっては、議員だけの研修ではなく、広く市民の参加も呼びかけ、議会活動の課題や議会改革の必要性を市民と共有し、議会の住民参加の実践につなげている。				
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)				
事務事業の方向性の組み合わせ		C 拡充(人員や予算規模の拡充が必要)				
成果の方向性	拡充	x				平成25年4月の議会基本条例の施行以降、本会議や委員会活動の活性化、また、議会の情報公開や住民参加の取り組みが進められた結果、全国の市議会を対象とした議会改革度ランキングでは、常に上位にランキングし、平成27年度調査では全国トップ10位にランキングされた。今後においては、議会基本条例の施行状況や議会改革の取り組みの評価と検証を行い、議会の取り組みが市民に深く認知され、市議会が市民にとってさらに身近となり信頼されるよう事業推進に努める必要がある。また、今後は議会のICT化をはじめとした未実施の分野の改革に挑み、議会の機能強化を図ることにより、効率的な議会運営と情報公開や住民参加の促進を図る必要がある。
	維持	x			x	
	縮小	x		x	x	
	休廃止		x	x	x	
		皆減	縮小	維持	拡充	
コスト投入の方向性						